

小中一貫教育の取組について

(リーディング校区への発展、「特定地域選択制」の継続など)

1 令和4・5年度 北九州市小中一貫教育モデル校区

小学校名	進学先の中学校名
八幡小学校	中央中学校 (パートナー校) 大蔵中学校
皿倉小学校	尾倉中学校 (パートナー校) 中央中学校

2 令和5年度からの取組 (特定地域選択制*)

- ・小中一貫教育のパートナー校と指定校が違う場合に、6年間を通してパートナー校と培った関係性や中学校のイメージ像が途切れる(パートナー校以外の学校に進学することへの不安の声あり)。
- ・指定校変更の要件に合致しないと、パートナー校への進学はできない。



特定地域 (皿倉小校区は中央中が指定校になっている住所、八幡小校区は大蔵中が指定校となっている住所) に住む小学校6年生を対象に、パートナー校を許可校にする取組を実施する。 *令和4年度の6年生が進学する際に初めて導入

3 令和6年度以降について

- ・全市の小中一貫教育をけん引することを目的に、令和6年度からは中央中校区及び尾倉中校区を「小中一貫教育リーディング校区」に設定
- ・リーディング校区における特定地域選択制については、令和6年度以降の中学校入学生(令和5年度以降の小学校6年生)に引き続き適用して、導入効果などを継続して検証予定

《令和5年度のスケジュール(予定)》

- | | |
|---------|------------------------------|
| R5年 11月 | 対象児童の保護者への周知(学校を通じて、案内文書を配付) |
| 12月 | 保護者が小学校に許可校制の申請意思を連絡 |
| R6年 1月 | 保護者が八幡東区役所で指定校変更届出書にて申請 |
| 4月 | 許可校に進学 |

小中一貫教育リーディング校区

小中一貫教育：学力向上、体力向上、小中ギャップの解消など、中学校区の状況を踏まえた教育目標・9年間で目指す子どもの姿を設定し、小中学校が義務教育9年間の教育課程や教育活動を一体的に捉えて指導・支援を実施するもの。

◆リーディング校区選定理由

- ・東田ミュージアムパーク、新科学館、北九州英語村、世界遺産、八幡図書館、響ホール、JICAなど、近隣に豊富な地域資源がある。
- ・異なるタイプでの実践が可能（中央中校区は施設隣接型、尾倉中校区は施設分離型）
- ・小中を経験した管理職の配置（両校種がわかる）
- ・特別支援学級の設置状況（多様な障害種）
- ・部活動の在り方の研究がしやすい距離感（中中連携、合同・連携等の取組）

共通の取組事項：

- 校区の教員に小中の兼務発令（どちらも自分の教え子という意識の醸成）
- コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を活用し、地域との連携を密にした取組を積極的に展開する（合同の国型CS等）。
- 地域資源との連携を強化し、英語教育や国際交流、キャリア教育、SDGsの推進につなげていく。
- 小中のみならず、2校区合同事業や中中連携についても取り組む。



地域資源も有効に活用して
学校や学年の垣根を超えた
学びを充実

SDGsの視点

コミュニティ・スクール

環境ミュージアム

八幡図書館

響ホール

東田地区

高等教育機関・JICA

世界遺産

いのちのたび博物館

北九州英語村

新科学館

小中一貫教育リーディング校区で目指すこと（期待する効果）

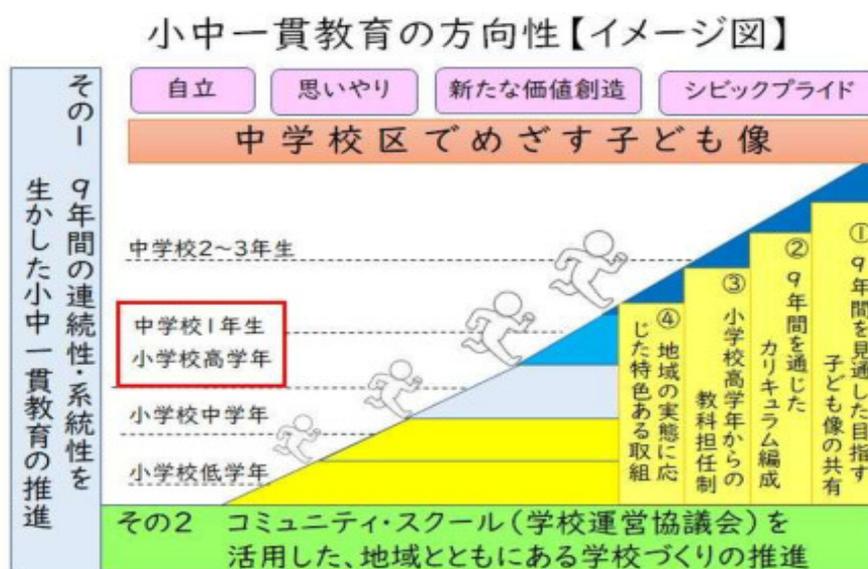
- ◎小中学校の教職員がチームワークで子どもを支え、小中ギャップの解消につなげる！
- ◎異学年や異なる学校種との交流を通じて、コミュニケーション能力の向上を図るとともに相手の気持ちを考えて行動できる子どもを育てる！
- ◎地域とタッグを組んだ学校運営により、子どもたちが地域に見守られて安心して育ち、成長し、将来の地域の担い手となる環境を整備する！
- ◎モデル校区としての成果をふまえ、今後はリーディング校として全小中学校をけん引し、全市的に小中一貫教育の一層の充実を図る！

小中一貫教育モデル事業の取組状況及び今後の展望

1 本市の小中一貫教育の方向性

- ① **9年間の連続性・系統性を生かした**教育活動の充実
- ② コミュニティ・スクールを活用した**地域とともにある学校づくり**の推進

- ① **9年間の連続性・系統性を生かした教育活動の充実**
 - ・ 校区内における9年間を見通した**目指す子ども像や目標の共有**
 - ・ 「**4-3-2制**」の**学年区分**におけるカリキュラムの編成
- ② コミュニティ・スクールを活用した**地域とともにある学校づくりの推進**
 - ・ 学校と地域における**目指す子ども像等の目標やビジョンの共有**



2 小中一貫モデル校区のこれまでの取組

- ① **乗り入れ授業**
- ② **小中合同のコミュニティ・スクール**
- ③ **小中合同の指導方針の策定**
- ④ **児童生徒、教職員の交流**

- ① **乗り入れ授業** ・ 中学校に配置された理科・保健体育科の加配教員による小学校への乗り入れ授業の実施。
- ② **小中合同のコミュニティ・スクール** ・ 9年間を見通した**地域の特色ある小中一貫教育**を推進。
- ③ **小中合同の指導方針の策定** ・ 系統性・連続性をふまえた**9年間の活動プラン**の作成。
- ④ **児童生徒、教職員の交流** ・ **小中ギャップの解消**や**教職員相互の理解促進**を目指した小中合同での行事開催。(行事:例 避難訓練・合唱祭・スポーツテスト等)

小中一貫教育推進へのステップ

